

推薦書の記入について

鹿児島玉龍高等学校

本校では、受検者の中学校時代の実績や資質・能力を「推薦書」から丁寧に読み取っています。ご記入していただく先生方におかれましては、綿密な取材を行っていただき、「調査書」の内容と重複しないよう、具体的な事例をあげてください。

また、下記の事項に留意されるようにお願いします。

※ 実績・実践等に関する賞状、資格認定証、新聞記事などがある場合はA4サイズに拡大又は縮小したコピーを添付して下さい。

記

1 「1 推薦項目」について

要項「3 出願資格」(4)の5つの項目から該当する1項目を選んで、番号に○をつけてください。また、()内には、具体的な活動内容を記入してください。

例 1 生徒会活動 2 スポーツ活動 3 文化活動 4 奉仕活動 5 特定教科
(生徒会副会長) (陸上) (ピアノ演奏) (地域清掃) (数学)

2 「2 志願の動機・理由及び人物所見 (要項「3 出願資格」(2), (3))」について

志願の動機・理由等を具体的に記述してください。また、人物所見は、「優れた人物である」というような抽象的な表現ではなく、具体的な事例をあげて記述してください。

3 「3 推薦項目における顕著な実績・実践及び推薦項目における資質・能力の所見 (要項「3 出願資格」(4))について

【実績・実践】について(記入例)

(スポーツ活動) 第53回 県〇〇大会(主催 中体連) 第3位(2学年)

※上位大会から最大3例記入してください。

(生徒会活動・奉仕活動) 2年次 10月～3月 生徒会副会長

※学年順で最大3例記入してください。

(文化活動) 第67回 全国〇〇大会(主催 NHK) 奨励賞(全国8位相当)

※上位大会から最大3例記入してください。

(特定教科) 3年次 英検2級取得(6月), 第15回 県〇〇大会 特選(2位相当)

※ 特定教科の場合は、資格取得や受賞歴を、上位から最大3例記入してください。

【資質・能力】

(1) 「スポーツ活動」の場合

ア 団体種目の場合は、ポジションやチームでの役割は必ず明記してください。

イ 受検者の資質や能力がより理解できるよう、具体的な記録(数値等)や具体的な事例を踏まえ記入してください。

ウ 担任の先生や部顧問の先生方で、受検者の資質等を吟味され、記入ください。

記入例 1

野球部に所属し、2年次からはレギュラーとして活躍した。攻撃では、俊足(50m 走 6.5秒)を誇る一番バッターとして、守備では鉄壁の三塁手(2年次公式戦 失策 1)として、チームには欠かせない存在であり、3年次の県大会では20年ぶりのbest8進出に貢献した。3年次新体力テスト【A】

記入例 2

本生徒は、剣道部に所属し恵まれた体格及び能力を有する。特に剣道で必要とされる筋力・跳躍力の能力を測れる握力(60kg)や立ち幅跳び(270cm)の数値が非常に高く、剣道の資質が十分に備わっているといえる。また、練習試合を含む個人試合の勝率は70%を越えた。チーム内には初心者もおおり団体戦では結果を残すことはできなかったが、素質は県大会上位レベルにあると考える。

(2) 「生徒会活動」「奉仕活動」「特定の教科」の場合

具体的な個人の実績及び実践等の具体的事例や係・役割分担・学年等をあげて、個人の資質・能力を明確に記述してください。

記入例 3

本生徒は、2年次後期から1年間生徒会長を務めた。コロナ禍における学校行事の減少に対して危機感を覚え、わずか2週間で生徒会員(160人)全ての意見を集約させたりリーダー性には目を見張るものがある。また、その意見を集約発展させ、従前の文化祭にはなかった内容(具体的には、遠隔操作における他校との文化祭同時中継)を実現させた企画力には敬服させられる。

(3) 「文化活動」の場合

ア 団体の場合、受検者の専門や部活動内での役割を記載し、団体に対する貢献度も明確にしてください。

イ 受検者の資質や能力がより理解できるよう、具体的な技術力がわかるような表現をしてください。

ウ 担任の先生や部顧問の先生方で、受検者の資質等を吟味され、記入ください。

記入例 4

吹奏楽部で、トランペットを担当している。基礎的な奏法を正しく身に付けており、調性や三和音などについての基本的な楽典についても理解している。初見視奏も問題なくでき、高い演奏技術と表現力を有している。〇〇氏(〇〇講師)に月2回のペースで師事しているほか、〇〇氏(〇〇首席奏者)に年3回ほど師事。日々熱心に努力し上記のコンクール等に出場した。また、部活動においてはパートリーダーとして、練習計画を立てパート内での指導を行った。スコア譜を読み取ることもでき、アンサンブルをまとめることができた。

4 その他

※ 推薦書に関するすべての記入責任者は中学校の校長とします。

※ 推薦書(ワード)については、本校ホームページよりダウンロードして使用ください。